



日本をなめるな!



もう見過ごしてなんていられない。
私たちはまだやれる。
日本の未来を諦めない。

参政党公約2024 3つの決意と7つの行動

決意 1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。

行動 1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終止符を打つ。

行動 2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。

決意 2 失われる日本の食と健康を護り抜く。

行動 3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。

行動 4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。

決意 3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。

行動 5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。

行動 6 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。

行動 7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。



33歳

つきあし
参政党公認
月足まいこ



参政党
SANSEITO

比例も参政党へ

月足まいこ
プロフィール

1990年大阪府守口市生まれ。藤田小学校、藤田中学校、長尾谷高等学校卒業。接客販売や事務職を経て現在は派遣社員として広告会社に勤務。2022年参政党に入党し活動中。日本の政治は日本人のために!

これでいいのが、日本。

Profile

鹿児島県出身。外資系法人にて約10年勤務。大阪高島屋・大阪三越でマネージャーとして経験を積み、西日本法人営業責任者を務める。自身のワンオペでの子育ての経験を活かし、自治体子育て支援アドバイザーを常勤で努める。現在はコンサルタントとして、料理や宿泊業など様々な業種に関わりPR活動等を行う。青山学院大学卒業。

7 日本の外交
他国が日本を挑発し脅かす行為は国際法違反であり、国際社会とともに国際法の遵守を毅然として求めていきます。

6 人生の先輩方と未来
ご高齢者が健康寿命をさらに伸ばしていただき、また、若い世代の負担を減らすために、予防医療で長期的な医療費削減を目指します。

5 生鮮食品や生活品の高騰
物価高騰を懸念する皆さまの負担を減らすためにも、手取りの収入、可処分所得を増やします。

4 大阪の政治に疑問
これまで改革者としてふるまってきた大阪における政治の真実の姿が見えてきました。切り捨てではなく、人に寄り添った改革を目指します。

3 食の安全
子どもの食育をはじめ、国民の健康を守るため、添加物の規制強化や農業への規制、また地産地消の農業の推進に努めます。

2 子育て・孫育て
ワンオペで2人の育児を経験してきました。教育無償化や手厚い子育て環境を整えます。

1 政治生命より被災地支援
能登の災害復興より政治生命・選挙が優先でしょうか。被災地に寄り添い一刻も早い復興政策を進めます。



立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

大阪府第6区(大阪市旭区・鶴見区・守口市・門真市) なくとめ
福留三三

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

<https://yokofukutome.jp>

推薦人 立憲民主党 代表 野田佳彦

比例代表は立憲民主党へ

日本を強くする。



日本維新の会
衆議院議員候補
西田 薫
(かおる)

覚悟を持って
小選挙区のみで挑む!

自公政権が誕生して25年

これまでの自公政権の全てを批判、否定はしません。幾度となく困難を排除してこられたと思います。

ただ、根本的に自民党と公明党には国家観、憲法観に大きな違いがあり、その中で連立を組む弊害として、我が国の外交防衛は進まなかった、我が国の安全保障は確立しなかったと思います。

そこで、自公連立の是非を問いたさう!

緊迫する極東情勢や紛争、戦争が続く国際情勢の中、国家国民をしつかりと守れる国をつくらなければなりません。また、憲法改正においても、自公政権が続く限り、未来永劫なし得ないと思います。未来ある子ども達の為に、一緒に立ち上がってください。

今こそ、政権の枠組みのグレートリセットを!

原点を忘れずに精進し続けます

私は2歳の時にタクシー運転手だった父を亡くし、貧しい母子家庭で少年時代を過ごしました。そんな生活を救ってくれたのが政治でした。時の総理大臣田中角栄氏が、「こんな金額では母子家庭は生活できない」との鶴のひびきで遺族年金がアップした、幼い頃、母から聞きました。「光の当たらないところに光をあてよう」。私が政治を志した原点です。

比例区は日本維新の会へお願いします。

維新立ち上げメンバーの西田さんには、国の改革もお任せ出来ます!
日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

憲法改正

毅然たる外交姿勢

拉致問題全面解決

中央集権から地方分権へ

生活保護の適正化

*大阪の超党派の地方議員(330名)で構成する拉致協議会長として、取り組んでまいりました。

投票日▶10月27日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

さあ投票 選挙の主役はあなたです

衆議院の選挙制度

小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します

比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が投票できます!

入場整理券がなくとも投票できます!

18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます

期日前投票

10月16日(水)から10月26日(土)までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む。)期日前投票所により異なる場合があります。

不在者投票

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

4期12年 いさ進一の実績 未来を拓く! いざ前進!



公明党公認 自由民主党推薦

いさ進一 49歳



■プロフィール
守口市出身。前衆議院議員。元厚生労働副大臣・内閣府副大臣。党広報委員長、党厚生労働部会長、党財政・金融副部会長、党税制調査会事務局次長。文部科学省(旧:科学技術庁)を経て、2012年衆院初当選(以来、4回連続当選)。東京大学航空宇宙工学科卒。米ジョンズ・ホプキンス大学大学院修士号取得。

実績1 働く若者・子育て支援

- 返済の必要のない奨学金の創設(年間最大92万円)
- 育休給付の実質10割支給(2025年度から)
- 児童手当を18歳まで拡充
- 結婚新生活を応援する60万円支給

実績2 地域発展の街づくり

- 守口市の大枝公園を防災公園に整備
- 地下河川の運用で浸水被害がほぼゼロに

実績3 一人に寄り添う医療を

- 世界初の認知症治療薬の実用化・保険適用
- 身近な医療機関での難病支援制度を充実
- 不妊治療の保険適用実現

VISION 1 国との連携で街づくりを強力に推進!

マンションや大型商業施設も増え、発展するこの地域をさらに住みやすく! 国を動かし、防災公園の整備や、渋滞緩和のための高速道路の建設、モノレール延伸事業などを進めます。

VISION 2 若い世代に希望を!

若い世代が実質的な“手取り”を増やす施策を推進。奨学金を返済中の方々への支援も進めます。また、医療や介護、保育や教育などのエッセンシャルワーカーの賃上げを目指します。

VISION 3 高齢者が元気に活躍する社会へ

高齢者が多様な働き方を選べるよう雇用制度を改革します。健康寿命を延ばし介護保険料の高騰にも歯止めをかけます。低年金の方々の生活を支える、生活保障機能を強化します。

あなたの一票で

裏金政治ストップ! 清潔な政治へ

チェンジ! 村上史好 推薦 元衆院議員

#比例代表は 日本共産党 とお書きください

- 大軍拡・大増税ストップ
- 核兵器禁止条約への参加
- 賃上げと一体で労働時間短縮を
- 1日7時間、週35時間労働制に中小企業支援と一体で、最低賃金1500円以上
- 消費税減税、インボイス中止
- 暮らしを支える社会保障の充実
- 物価高騰にふさわしい年金に
- 全国一高い介護保険料の引き下げ
- 国保料の18歳までの均等割り廃止
- ジェンダー平等社会へあらゆる差別をなくす
- 選択的夫婦別姓の実現
- 男女の賃金格差をなくす
- 学費を今すぐ半額無償化めざす
- あたりに学費半額、入金金ゼロに給付中心の奨学金に
- 奨学金返済の半額を免除
- 関西万博・カジノは今すぐ中止を!
- 子どもの遠足動員はストップ

平和でもくらしでも希望を



【プロフィール】
宮崎県生まれ。大阪工大II部電子工学科卒、大阪市議4期。趣味は釣り、映画鑑賞、詩吟6段、剣道初段。

わたし考一 日本共産党

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

さあ投票

選挙の主役はあなたです

投票日▶10月27日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前投票 10月16日(水)から10月26日(土)までの午前8時30分から午後8時までの間(土曜・日曜を含む) 期日前投票所により異なる場合があります。

不在者票 選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等 点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

衆議院の選挙制度

- 小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します
- 比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します



18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます

(うらもご覧ください。)